

# U-プライマー-EP

◆平成12年厚生省令第15号による浸出水の基準(JWWA Z 108:2004 水道用資機材-浸出試験方法)に適合

U-プライマー-EPは、新旧コンクリート、モルタルなどの打継ぎ用、又は断面修復工等の下地コンクリート用として使用する、2液混合タイプの無溶剤型エポキシ樹脂プライマーです。

## ■ 特 長

- 無溶剤型のため、安全性に優れています。
- 厚生労働省の水道施設の技術的基準に適合しています。
- 硬化後の性能に優れ、高い強度を示します。
- モルタル、ポリマーセメントモルタル等の硬化性状に影響しません。

## ■ 主な用途

- 新旧コンクリート及びモルタルの打継ぎ用のプライマー
- 断面修復工、表面被覆工の下地コンクリート用のプライマー

## ■ 標準塗布量

標準塗布量	150~300g/㎡
-------	------------



主剤：8kg スチール缶



硬化剤：4kg スチール缶

## ■ 荷姿、成分等

品 名	荷 姿		主成分	外観(目視)
	主剤・硬化剤：12kg/セット			
U-プライマー-EP	主 剤	8kg/スチール缶	エポキシ樹脂	乳白色グリス状
	硬化剤	4kg/スチール缶	変性ポリアミン	淡黄色液状

主剤及び硬化剤とも、消防法上の危険物に該当し、第4類第3石油類 危険等級Ⅲに区分されます。

## ■ 性状及び物性

弊社試験室(23±2℃)にて、主剤及び硬化剤を所定の重量配合比で混合し測定した結果の代表値を以下に示します。

品 名	重量配合比	可使時間	硬化時間	コンクリート付着強度*1(建研式)	
				乾燥面(7日)	湿潤面(7日)
U-プライマー-EP	主 剤：2	40分程度	9時間程度	2.7N/mm <sup>2</sup>	2.4N/mm <sup>2</sup>
	硬化剤：1				

品 名	表面被覆工又は断面修復工に用いるモルタルとの付着強度*1(28日)				
	温 度	下地コンクリート板にU-プライマー-EP塗布後のモルタル*2 施工間隔			
		0.5時間	1時間	3時間	5時間
U-プライマー-EP	5℃	2.0N/mm <sup>2</sup>	2.4N/mm <sup>2</sup>	2.4N/mm <sup>2</sup>	2.4N/mm <sup>2</sup>
	20℃	2.9N/mm <sup>2</sup>	3.0N/mm <sup>2</sup>	3.4N/mm <sup>2</sup>	3.4N/mm <sup>2</sup>
	30℃	3.0N/mm <sup>2</sup>	3.2N/mm <sup>2</sup>	3.7N/mm <sup>2</sup>	界面破断

\*1：付着強度試験でのU-プライマー-EPの塗布量は150g/㎡です。

\*2：本試験に使用したモルタルは、弊社販売の「U-リペアPFフリー」です。

施工前に、必ず SDS をお読みください。

### 1. 下地処理

#### ●塗布面の清掃

劣化部を超高压洗浄等でハツリとり、塗布面に付着した汚れ、付着物、離型剤等の残留物等は洗浄、ケレン等により除去し、健全なコンクリート面を露出させてください。

特に、レイトンス、油分、ゴミ等は完全に除去してください。

### 2. 計量・混合

#### ●材料の計量

主剤、硬化剤を所定重量配合比主剤(2):硬化剤(1)で、適正な秤を用いて計量してください。

#### ●混合

計量した主剤・硬化剤をハンドミキサー等を用いて、泡の巻き込みがないように均一になるまで攪拌混合してください。

### 3. 塗布

#### ●塗付作業

十分に攪拌混合し均一になったU-プライマー-EPを、刷毛、ローラーなどを用いて、標準塗布量の150~300g/m<sup>2</sup>程度を塗布面全体に均一になるように塗布してください。

#### ●塗布施工時のポイント

施工環境は、原則気温5°C以上、湿度85%以下の条件下としてください。可使用時間は、施工時の気温が高い場合、混合量が多いほど短くなります。

### 次工程へ

U-プライマー-EP塗布後、次工程のコンクリート打継ぎ、モルタル等の塗付けまでの可使用時間は、施工環境の気温に応じて、右表の時間を目安に、施工を行ってください。

次工程の打継ぎ又は塗付け可能時間

	5°C	20°C	30°C
開始時間の目安	プライマー塗布直後より可能		
完了時間の目安	10時間以内	5時間以内	3時間以内

#### 使用上の留意事項

##### ◆施工上の留意事項

- 気温が5°C未満、35°Cを超えることが予想される場合は、施工を中止してください。
- 降雨または施工後24時間以内に降雨が予想される場合は、施工を中止するか、雨のからぬように養生シートで覆う等の対策をしてください。施工面に雨が当たると、性能が低下する恐れがあります。
- 使用前に容器をよく振ってください。
- 本製品は、非水溶性液体です。水等で希釈しないでください。
- 風通しの悪い場所で施工する場合は、必ず換気装置を設置し、十分に換気してください。
- 使用済みのローラーや刷毛は水洗いせず、ウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収してください。

##### ◆保管上の留意事項

- 製品は屋内に貯蔵し、パレット等を用いて、地面から10cm以上の隙間を確保し保管してください。
- 冷所に保管し、日光を遮断してください。

※詳細につきましては、施工要領書および技術資料を必ずお読みください。

##### ◆取扱時の注意事項

- 熱源や火気に近づけないでください。
- 取扱いの際には、目や皮膚への付着、体内への吸引を防止するため、保護メガネ、保護マスク、保護手袋等の保護具を必ず着用してください。

##### ◆廃棄上の注意事項

- 使用済みの製品、回収したローラー・刷毛・ウエス・洗浄廃液等を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託し、適切に処分してください。
- ローラー・刷毛等を洗浄して周辺環境へ流出させないよう注意してください。

※詳細につきましては、SDS(安全データシート)を必ずお読みください。

#### 本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なる場合があります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

## MUマテックス株式会社

### リニューアル営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーバンス館10階  
Tel: 03-5419-6209 Fax: 03-5419-6269

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーバンス館10階 Tel: 03-5419-6209  
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区首根崎2-5-10梅田パンフィックビル6階 Tel: 06-4309-5826  
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840  
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234  
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309  
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235  
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店